

『死生学・応用倫理研究』原稿募集のお知らせ

下記の要領で『死生学・応用倫理研究』第32号の原稿を募集いたします。投稿を希望される方は、まずはプロポーザルをご提出ください。編集委員会がプロポーザルを審査し、投稿が許可された場合は本原稿を投稿してください。本原稿の査読により認められた原稿が掲載されることになります。

投稿要領

- **投稿資格** 死生学または応用倫理をテーマとし、その学問的蓄積に依拠し、当該学問分野に独自の貢献をなすものとする。使用言語は、日本語または英語とする。
- **原稿字数** 日本語の場合20,000字以内、英語の場合8000語以内を原則とする(注・文献目録込み。図表は使用面積を概算で文字換算する)。欧文レジュメ(A4で1枚程度。ネイティブ・チェックは事前に済ませたもの)もともに提出する必要がある。
- **プロポーザル** 投稿前に、下記に示す要領でプロポーザルを提出すること。
 - 内容 (1) 著者名(所属も)、(2) 論文名、(3) 要旨(500字以内、または英語で200語以内)、(4) 具体的な研究分野(死生学・応用倫理に関わることを明確に示すもの)、(5) 論文にとっての主要な先行研究、(6) 二重投稿ではないことの宣言、(7) 利益相反の可能性についての説明(有無だけでなく潜在的な可能性も含む。ない場合は、ないことを明記)
 - 分量 A4用紙で1枚程度(書式は自由)
 - 媒体 電子データ(テキスト・ファイルもしくはワード・ファイル)
 - 提出先 電子データは dalspe@l.u-tokyo.ac.jpへご送付ください。
- **締め切り** **2026年6月1日**

注)プロポーザルは投稿論文の内容が『死生学・応用倫理研究』の趣旨に合致しているかを判断するために用います。プロポーザルの受理と投稿許可の返事は、投稿論文そのものの掲載許可を意味するものではありません。プロポーザルと内容が異なる原稿を投稿することはできません。また、プロポーザル却下への異議申し立てには応答しません。

- **締め切り**

プロポーザル締め切り	6月1日
(プロポーザル審査結果通知)	7月初旬
原稿締め切り	9月1日
(査読結果通知)	10月上旬
(再提出)	11月中旬
(出版)	3月を予定)

上記のスケジュール及び原稿の字数に関しては、査読に要する時間や投稿希望者の数などにより多少変更することがあります。詳細については、プロポーザルの審査終了後、個別に連絡させていただきます。

その他、ご不明の点がございましたら、dalspe@l.u-tokyo.ac.jpまでご連絡ください。

※本誌は東京大学学術機関リポジトリに登録され、オンライン公開されます。公開を希望されない執筆者は予め申し出ください。